



ものづくりのエンターテイナーとして



テルミックは、経営理念である
「ものづくりのエンターテイナー」として、
製造業に携わる人たち全てを楽しく、
常にワクワクさせる会社を目指すべく、
今後も一歩進んだ取組を発信し、
持続的な企業価値の向上に努めて参ります。

会 社 名 株式会社テルミック

代 表 者 代表取締役 田中 秀範

所 在 地 愛知県刈谷市小垣江町永田47

資 本 金 7,500万円

事業年度

2月1日~1月31日

登録組織名

株式会社テルミック

対象事業所	刈谷 オフィス					名古屋 オフィス		合計
従業員	40名	56名	18名	15名	7名	10名	3名	149名
延べ床面積	1,071m²	4,734 m ²	364 m²	262 m²	113 m ²	125 m ²	81 m²	6,215 m ²

※2024年10月31日時

事業 内容 金属加工全般、治具部品加工、金型用部品加工、精密部品加工、 ライン用パレット加工・組付け 樹脂・アクリル・ゴム加工、 各種コーティング・メッキ処理、レーザーマーカー他、 加工部品の精密寸法測定

月次で見る環境負荷

項目	拠点	単位	2024年	第三四半期			
火口			合計	8月	9月	10月	
電力使用量	刈谷	kwh	173,579	22,674	25,684	20,426	
	常滑	kwh	167,377	20,453	30,279	25,961	
	知立	kwh	17,718	1,976	2,146	1,792	
	島根	kwh	20,608	2,258	2,401	2,025	
	東京	kwh	11,057	1,332	1,475	1,065	
	名古屋	kwh	8,242	1,473	1,532	998	
	博多	kwh	2,756	999	1,038	719	
太陽光発電量	常滑	kwh	140,256	21,280	9,719	3,616	
水使用量	全拠点	m²	1,403	248	114	172	
一般廃棄物排出量	全拠点	Kg	5,046	369	368	923	
産業廃棄物排出量	全拠点	Kg	23,453	1,091	4,074	2,483	

2024年目標

再生可能エネルギー率

リサイクル率

86%

62%

2024©TELMIC CO.LTD

ESG

環境負荷に配慮したESGへの取り組みを開始 負荷軽減に成果を出します

- 品質マネジメントシステム
- 顧客満足度向上
- ・雇用創出とダイバーシティ推進
- ・自治体、企業とコラボ
- ・スポーツ、福祉団体貢献



- ・再エネ率100%
- · CO²排出削減
- ・産業廃棄物ゼロ
- ・はたらく環境整備



Social

社会貢献



Governance

ガバナンス

- ・取組の見える化
- リスクコンプライアンス 委員会

ストラーポレートガバナンス体制を実現し コンプライアンスを遵守していきます

従業員や顧客満足に加え、社会や環境貢献できる新しいビジネスモデルに変革していきます。 そして地域や業界のプラットフォームの役割を 果たしていきます。

スピード経営で成果を発信していきますのでご期待ください。

2021年度よりSDGsのチャレンジを宣言しました 2030年ゴールに向けて成果を出します

- ・ジェンダー雇用
- ・ 働く環境整備
- 教育システム
- ・eラーニング自己啓発 推進
- 人事・労務 ジェンダー 品質 地域貢献 まちづくり
- ・太陽光パネル設置
- ・事業活動を再エネ100%
- ・省エネ
- ・エコ商品利用率UP
- ・産業廃棄物をゼロに

- 品質改善活動
- カスタムメイドのメールオーダーシステム
- ・行程のシステム化、見える化 トレーサビリティ化

- ・自治体・地場産業とコラボ
- ・スポーツ・福祉団体へ支援
- ビジネスや加工ノウハウ 提供 (講演会、勉強会、見学会)

テルミックの2030年に向けたSDGs取組み内容

環境

- ・エコアクション21の 活用
- ・再エネ100%
- ・産業廃棄物の再生可能な 素材の分別リサイクル 100%









社会

- ・工場見学の実施
- 産休、育休取得率100%
- ・女性雇用比率60%強を 維持











経済

- ・WEBマーケティングを 活用した新規顧客開拓
- ・物流倉庫における DX化の推進











環境経営方針

環境経営理念

事業活動におけるCO2削減は企業の責任です。

私たちは、世界規模で取り組んでいる脱炭素活動に賛同し、 CO²排出量に応じてグリーン予算を作り、環境活動に投資をしていきます。

また、2024年度に中小企業版SBT認定を取得。

同年Scope3を意識した取組みとしてDHLのGoGreenPlusを採用。輸送にかかる二酸化炭素排出量削減にも着手。

2030年までの国際開発目標であるSDGsに積極的に賛同し、 取組を通じて持続可能な社会の実現に向けて、 外部環境に影響を与えられるような企業を目指します。

次の5項目に取組み、環境法令を遵守し 事業活動を推進する事を誓います

再生可能エネルギー率 100%

CO²排出削減

水使用量削減

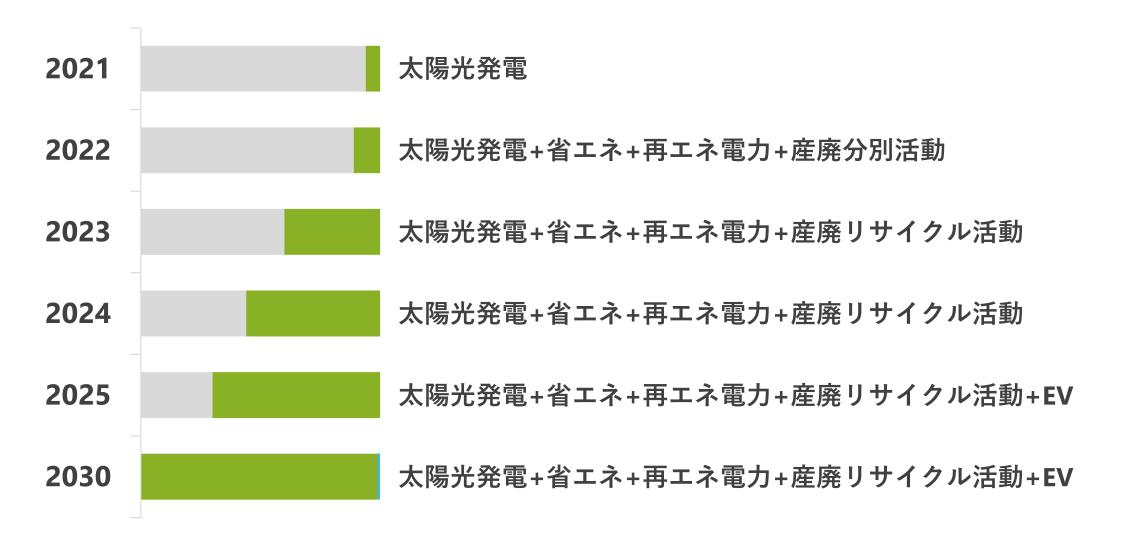
4

産業廃棄物ゼロ

化学物質の適正管理

環境経営方針

カーボンニュートラルに向けた2030年目標



01

再生可能エネルギー率100%

常滑オフィスに太陽光パネル設置

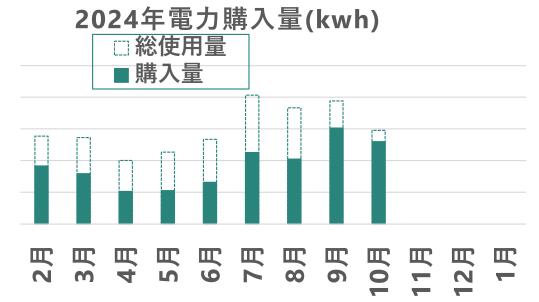
2022年 10月 設置済みの刈谷オフィスに加え 常滑オフィス(事務棟、工場棟)の屋根に 太陽光パネルを**390**枚設置

太陽光パネル設置により

常滑オフィスの再エネ率は

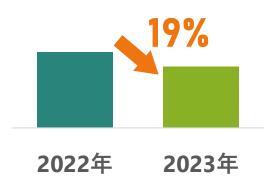
平均39%

50,000 40,000 30,000 20,000 10,000 0



1 2 co2排出削減

電力による二酸化炭素削減



3つの取組により、2022年度より 19 % co²排出量削減

太陽光パネルの導入

働き方・作業工程見直しによる残業時間の短縮

空調機設定温度の基準設定

エマネージによる電力自動コントロール

エマネージの導入により4つのポイントが改善

エネルギー使用状況を 設備ごとに把握

省エネのポイントや 問題点の発見

自動でピークカットし 無駄な消費を削減

見える化による 従業員の節電意識向上



CO²フリープランの導入

導入により



利用電力が

再生可能エネルギー

100%になります

2030年までに全拠点で導入予定 ※現在、刈谷オフィスのみ導入



3 産業廃棄物ゼロ

廃棄物の削減



可燃物の調査、 減量活動



廃棄物の分別、 リサイクル活動



再生リサイクル 業者の開拓



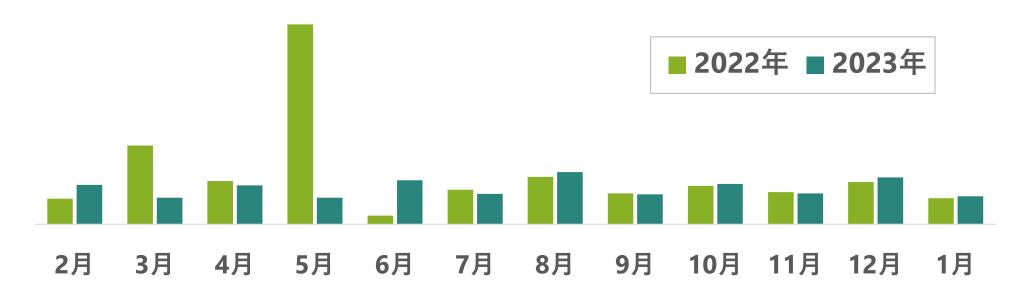
加工不良と 顧客クレームの 減少

4 水使用量削減

水道水使用量の削減

以下の取組を実施し、

2022年度より29% 水の利用量減少



5 化学物質の適正管理

化学物質の削減使用料



保管している化学物質の在庫調査



SDSに関する社内教育



有害性物質の表示の徹底、有害物質代替えの検討

環境経営目標と実績及び次年度計画

2023年目標

2023年実績

再生可能 56%



61%

	年度	2021	2024	評	2025
項目		基準年	目標	価	目標
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ²	183,385	91,693		91,693
电力による一段に次糸門派	基準年度比		50%		50%
LPGによる二酸化炭素削減 -	kg-CO ²	74	0		0
LPGによる一段に次条門派	基準年度比		100%		100%
燃料による二酸化炭素削減・	kg-CO ²	40,136	38,531		38,129
がぶっている。 一段 10次 米円が	基準年度比		96%		95%
上記二酸化炭素排出量 合計	kg-CO ²	223,595	130,224		129,822

環境経営目標と実績及び次年度計画

2023年目標

2023年実績

リサイクル率 **85**%





82%

	年度	2021	2024	評	2025
項目		基準年	目標	価	目標
廃棄物の削減	kg	36,248	28,998		28,998
17C × 173 ×	基準年度比		80%		80%
廃棄物の再資源量	Kg	25,749	38,000		40,000
リサイクル率	%	71 %	86%		87%
水道水の削減	m²	925	925		925
ングラントクロンルグ	基準年度比		100%		100%

2024年目標

再生可能エネルギー率 リサイクル率

62% 86%

2024©TELMIC CO.LTD



